

アンケート調査結果報告書

アンケート調査概要

項目	詳細
調査目的	「友達の斎藤がでっかい」に関する感想レビュー調査
調査対象	本作を読んだことのある20代～40代の男女13名
調査期間	2025年10月～2025年12月
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドソーシング
出典元	https://fkikaku.co.jp/book/tomodachino-saito/

読者感想レビュー詳細

No.	属性	感想内容
1	40代男性	部屋を俯瞰するような独特のカメラワークのおかげで、まるでその場にいるような没入感がありました。服装や下着のチョイスも「こういう人、実際にいたな」と思わせる絶妙なリアリティがあり、ディテールへのこだわりを感じます。
2	30代女性	長年の友人関係だった二人が一線を越えるまでの流れが、本当に丁寧で素晴らしいです。斎藤さんがずっとこの瞬間を待っていたことが伝わる描写に、読んでいるこちらも晴れやかな気持ちになりました。
3	20代男性	どこにでもいそうな「普通の男女」の日常を切り取った感じが新鮮です。超絶美男美女や特殊な設定ではなく、等身大な二人の関係だからこそ、シチュエーションのドキドキ感がリアルに伝わってきて興奮しました。
4	30代男性	年越しの夜に二人きりという設定が最高です。無意識に相手の匂いや身体の柔らかさに気づいてしまい、そこから少しずつ空気が変わっていく初々しいやり取りに、思わずニヤニヤが止まりませんでした。
5	30代女性	斎藤さんがメガネを外した瞬間に見せる、ふとした「女の顔」がとても可愛くて印象的です。普段のサバサバした関係から、急に女性として意識

		てしまう石川くんの戸惑いに強く共感できました。
6	40代男性	昨今の過激な展開や寝取りものが多い中で、こうしたハートフルで純粋な物語は非常に貴重だと思います。読後感がとても良く、石川くんと斎藤さんの二人を心から「良かったね」と応援したくなる名作です。
7	20代男性	ロフトという「秘密基地」のような閉鎖空間での初体験シチュエーションが羨ましすぎます。布団の中でもぞもぞと探し合うような、友達以上恋人未満の距離感が崩れる瞬間が最高に好みでした。
8	30代男性	ムチムチとした斎藤さんの体型描写にこだわりを感じます。大きめのブラジャーやストッキング越しに見える透け感など、フェチに刺さるポイントがしっかりと押さえられていて、非常に実用性も高い一冊です。
9	40代男性	良い意味で「かっこよすぎない」日常感が素晴らしい。ひと昔前のような懐かしい空気感もあり、派手さはないけれどもしっかりと興奮させてくれる。ディテールの積み重ねがキャラクターを生かしています。
10	20代女性	友達だからこそ気まずさや、身体が触れ合った時の戸惑いが丁寧に描かれています。相手を異性として再認識するプロセスの描写が非常に上手く、一気に作品の世界に引き込まれてしまいました。
11	30代男性	斎藤さんの「ぽっちゃり」とした魅力が全開です。石川くんが彼女の柔らかさに驚き、そこから能動的になっていく過程は、初体験ものや体型フェチな方なら間違いなく満足できる内容だと思います。
12	30代男性	二人の信頼関係があるからこそその行為が格別でした。個人的には、服を脱ぐ前にもう少し焦りや葛藤のドラマがあつても良かったかなと思いますが、その分、事に及んでからの密度の濃さに圧倒されました。
13	40代男性	俯瞰的な構図が多用されており、漫画というより映画のワンシーンを見ているような感覚。キャラクターが「実在している」と感じさせる説得力があり、二人のこれからへの続きをぜひ読みたくなりました。